

新川崎F地区における小学校の新設に向けた基本協定の締結について

川崎市と株式会社ゴールドクレスト（代表取締役社長 安川秀俊）は、新川崎地区地区計画に沿ったまちづくりを推進するとともに、新川崎・鹿島田駅周辺地区における児童の増加への確に対応するため、同社は同地区に所有する土地の一部を本市に売り渡すことを予定し、本市は本件土地を買い受け、同地に小学校を設置することを予定することについて合意し、本日、基本協定を締結しました。

1 基本協定の主な内容

学校予定地：川崎市幸区新小倉 545 番 50 他（新川崎F地区内）

面積：約 16,800 m²

売買契約：平成 26 年度中の締結を予定

売買価格：川崎市不動産評価委員会において決定された額に基づき、協議の上定めることを予定

開校：平成 29 年 4 月を予定

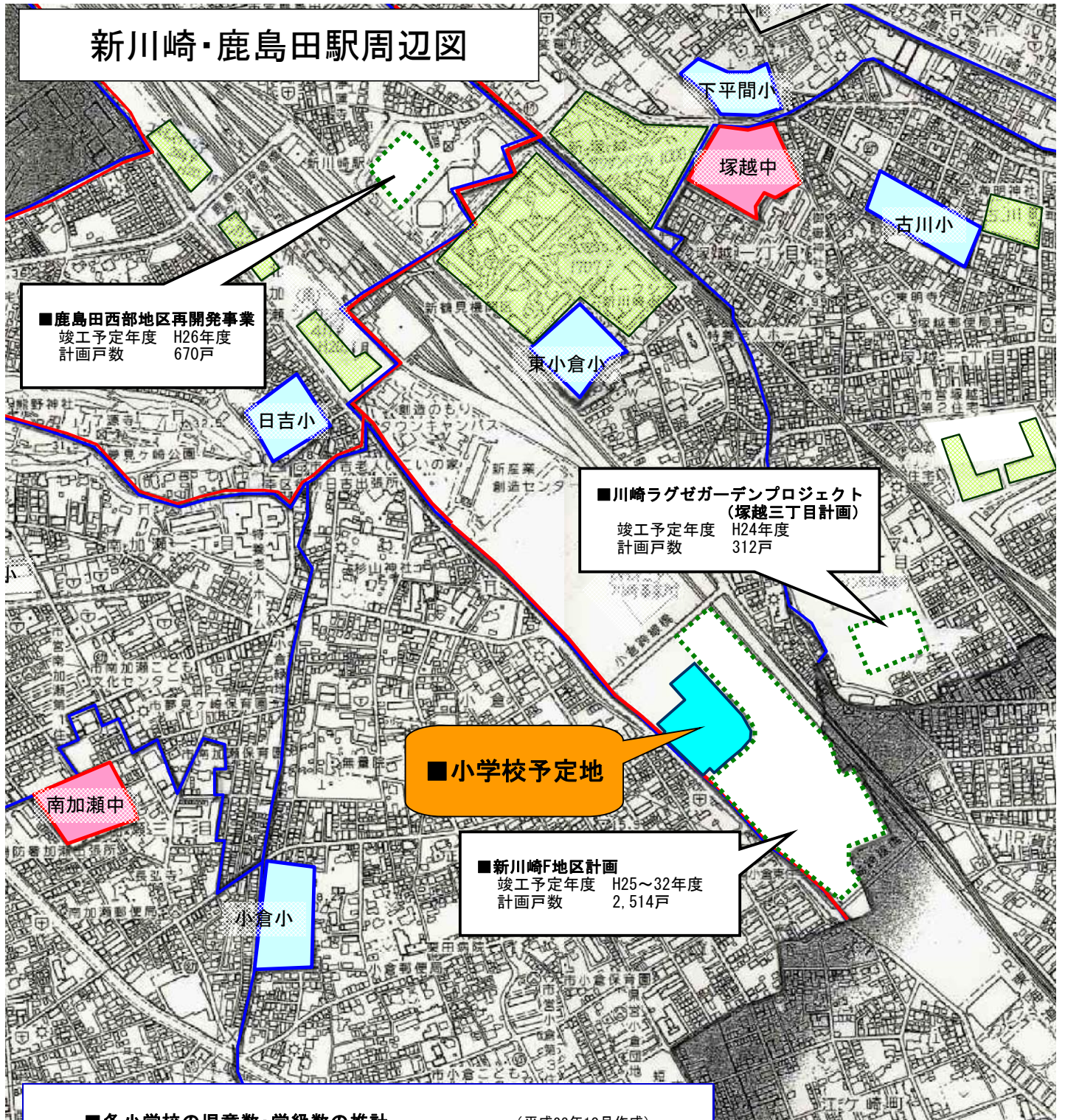
2 背景及び経過

- 新川崎・鹿島田駅周辺地区は、地域生活拠点と位置付けられ、都市基盤整備が進められている。こうした取組の進展に伴い、大規模共同住宅が複数整備されたことにより、この地域への人口流入が生じている。また、大規模な共同住宅整備の計画が存在するなど、今後も人口流入が継続すると見込まれる。
- こうした状況から、周辺小学校の児童数が増加しているため、良好な教育環境の確保に向けて、市内に「教育環境整備推進会議」を設置し、対応策を検討してきた。
- 対応策については、平成 21 年 11 月に策定した「児童生徒増加に対応した教育環境整備の基本的な考え方」に基づき、教室の転用、校舎の増築、学区の変更などを実施していくこととしているが、新川崎F地区をはじめとした共同住宅整備事業が進められていく中で、周辺地域の良好な教育環境を確保するため、小学校を新設することとした。

3 今後の予定

平成 24 年度	基本構想策定
平成 25 年度	基本・実施設計等
平成 26 年度	基本・実施設計等、土地鑑定評価、土地売買契約締結、土地取得
平成 27・28 年度	建設工事
平成 29 年度	小学校開校

新川崎・鹿島田駅周辺図



■鹿島田西部地区再開発事業
竣工予定年度 H26年度
計画戸数 670戸

■川崎ラグゼガーデンプロジェクト
(塚越三丁目計画)
竣工予定年度 H24年度
計画戸数 312戸

■小学校予定地

■新川崎F地区計画
竣工予定年度 H25~32年度
計画戸数 2,514戸

■各小学校の児童数・学級数の推計 (平成23年10月作成)

		H24	H25	H26	H27	H28	H29
日吉小	児童数	818	850	961	1053	1127	1171
	学級数	24	24	28	30	32	33
東小倉小	児童数	402	436	450	510	560	634
	学級数	12	13	14	17	18	19
古川小	児童数	624	647	708	780	874	953
	学級数	19	21	21	23	27	28
小倉小	児童数	677	666	625	583	564	565
	学級数	21	21	18	18	18	18

*算出過程において、マンション等の急増要素が年度中にあることを想定しているため、数値は年度当初とは限らない。
*H24年度以降の学級数は1学年35人、その他の学年は40人の学級編制基準によって算出。
*特別支援学級の学級数、児童数は含まない。

【凡例】

- 小学校区
- 中学校区
- 整備済の大規模集合住宅
- 今後整備予定の大規模集合住宅